

情報モラルについて道德授業 (第5学年)

ねらいとする価値

高学年になるにつれ、自主的に考え、行動しようとする傾向が高まってくる。一方、自由の捉え違いをして相手のことを考えずに自分勝手な振る舞いをしてしまうことがある。自由と自分勝手の違いや、自由だからこそ出来ることのよさや行動のもつ意味を考える。

資料 「共有しちゃえ！」

(東京書籍 新しい道德5)

ねらい

自由を大切にし、自律的で責任のある行動をしようとする心情を育てる。

授業のなかれ

○「自由に行動する」とはどのような行動か考え、そのような経験について振り返り、出し合う。

○「共有しちゃえ！」を読んで感じたことを話し合う。
・なるみはどんな考えから自分たちの練習動画をクラスのグループチャットに共有しようとしたのでしょうか。
☆ショックを受ける和子の様子を見て、なるみはどんなことを考えたのでしょうか。
・学年の最優秀チームに選ばれた動画をクラスのチャットルームに共有するとき、どんなことを感じたのでしょうか。

○どんな場面で、どんな責任のある行動をしていきたいか、考える。

○発信する情報に責任をもつとはどのようなことか考える。

☆家庭で話題にしていきたいこと

高学年になるにつれて、自分の主張をすることが多くなります。また、失敗や不満を人のせいにして、ごまかしたりすることも出てきます。自由な行動には自己の責任やまわりの影響を考える必要があることを、日常生活の中から話をしてみてください。

また、トラブルを未然に防ぐという観点から、子供同士の SNS でのやりとり（誰と・どんな内容かなど）を、日頃から保護者の目で見確認を行うことをお願いします。

